

講座の特色

中学校理科の授業における、科学的な体験、自然体験の充実を図る指導について理解を深める講座です。

対象

中学校教職員




14名

持ち物

- ①白衣
- ②野外観察に適した服装（長靴、帽子、タオル、雨具、着替え）
- ③飲料水
- ④防虫スプレー

体験活動を授業の中で効果的に展開するための様々なアプローチを紹介します。

「科学的な体験、自然体験の充実」は、学習指導要領理科の改善の柱のひとつとなっており、「体験活動の際の安全管理」、「ICTを活用した体験活動」、「野外学習による自然体験」など、理科における体験活動の充実を考えている先生方を対象としています。

月/日(曜)	10 / 16 (木)	10 / 17 (金)
時 間	9:00 受付(8:50～) 9:15 開講式・オリエンテーション(9:15～) 9:45 講 義 科学的な体験、自然体験の充実を図るために 10:30 所 員 講 義・実 習 体験活動における安全管理と事故防止 ・理科薬品の取扱いと事故防止 ・安全な野外観察を行うために 12:00 所 員 13:00 実 習 地学領域における野外観察 ・野外における地層や岩石の観察 ・自然情報を読み取り考察させる方法 など  15:30 所 員 17:00 所 員	9:00 実 習 体験活動を支援するICTの活用 ・体験活動におけるICTの効果的な活用方法 ・ICTを活用した自然現象を視覚化する方法 など  13:00 所 員 実 習 生物領域における野外観察 ・身近な自然の中での、動植物の観察 ・野外における生物調査の方法 など  15:30 所 員 17:00 所 員
		研修の振り返り 閉講 16:00